

### 単元3 植物の世界 観点別評価基準表例(24時間+ゆとり2時間)

●単元の目標

・身近な植物などについての観察・実験を通して、生物の調べ方の基礎を身につけるとともに、植物の体のつくりとはたらきを理解し、植物の生活と種類についての認識を深める。

●単元の観点別評価規準

自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
生物の観察、植物の体のつくりとはたらき、植物のなかまに関する事物・現象にすすんで関わり、それらを科学的に探究するとともに、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与しようとする。	生物の観察、植物の体のつくりとはたらき、植物のなかまに関する事物・現象のなかに課題を見だし、目的意識をもって観察・実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、自らの考えを表現している。	生物の観察、植物の体のつくりとはたらき、植物のなかまに関する事物・現象についての観察・実験の基本操作を習得するとともに、観察・実験の計画的な実施、結果の記録や整理など、事象を科学的に探究する技能の基礎を身につけている。	観察・実験などを通して、植物の体のつくりとはたらき、植物のなかまに関する事物・現象についての基本的な概念や多様性・規則性を理解し、知識を身につけている。

#### 1章 身のまわりの生物を観察しよう(4時間)

●章の目標

・校庭や学校周辺の生物の観察を行い、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していることを見いだすとともに、観察器具の操作、記録のしかたなどの技能を身につけ、生物の調べ方の基礎を習得する。

●章の観点別評価規準

自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
校庭や学校周辺の生物に関する事物・現象にすすんで関わり、それらを科学的に探究しようとするとともに、生命を尊重しようとする。	校庭や学校周辺の生物に関する事物・現象のなかに課題を見だし、目的意識をもって観察・実験などを行い、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していることなどについて自らの考えを導き、表現している。	校庭や学校周辺の生物に関する事物・現象についての観察・実験の基本操作を習得するとともに、観察・実験の計画的な実施、結果の記録や整理などのしかたを身につけている。	観察・実験などを通して、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していること、光や水の量によって生育する植物の種類や生育状況に相違があることなどについて基本的な概念を理解し、知識を身につけている。

●節ごとの観点別評価基準表例

節	学習内容	観点別評価基準表例(上段：十分満足，下段：おおむね満足)			
		自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
1-1 校庭や学校周辺の生物を調べよう (教科書p.128~134)	ルーペの使い方 ↓ 身のまわりの野草 ↓ 身のまわりの動物 ↓ 観察 校庭や学校周辺の生物を調べよう ↓ 生物地図の作成	校庭や学校周辺の生物に関する事象にすすんで関わり、光や水の量と生物の種類や生育状況との関係などを科学的に調べようとするとともに、生命を自発的に尊重しようとする。	校庭や学校周辺の生物に関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもって的確に光や水の量と生物の種類や生育状況との関係などを調べるとともに、結果を適切に分析して解釈し、自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	光や水の量と生物の種類や生育状況との関係などについての観察の基本操作を的確に習得するとともに、観察を計画的に実施し、結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど、観察の基礎技能を確実に身につけている。	観察を通して、ルーペの使い方および光や水の量と生物の種類や生育状況との関係などについて理解し、知識を確実に身につけている。
		校庭や学校周辺の生物に関する事象にすすんで関わり、光や水の量と生物の種類や生育状況との関係などを調べようとするとともに、生命を尊重しようとする。	校庭や学校周辺の生物に関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもって光や水の量と生物の種類や生育状況との関係などを調べるとともに、結果を分析して解釈し、自らの見解を表現している。	光や水の量と生物の種類や生育状況との関係などについての観察の基本操作を習得するとともに、観察を実施し、結果を記録して整理するなど、観察の基礎技能を身につけている。	ルーペの使い方および光や水の量と生物の種類や生育状況との関係などについて理解し、知識を身につけている。
1-2 タンポポを観察しよう (教科書p.135)	スケッチのかき方、双眼実体顕微鏡の使い方 ↓ 観察 タンポポを観察しよう	タンポポに関する事象にすすんで関わり、タンポポの花の集まりや一つの花などを科学的に調べようとするとともに、生命を自発的に尊重しようとする。	タンポポに関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもって的確にタンポポの花の集まりや一つの花などを調べるとともに、結果を適切に分析して解釈し、自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	タンポポの花の集まりや一つの花などについての観察の基本操作を的確に習得するとともに、観察を計画的に実施し、結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど、観察の基礎技能を確実に身につけている。	観察を通して、スケッチのかき方や双眼実体顕微鏡の使い方およびタンポポの花の集まりや一つの花の特徴などについて理解し、知識を確実に身につけている。
		タンポポに関する事象にすすんで関わり、タンポポの花の集まりや一つの花などを調べようとするとともに、生命を尊重しようとする。	タンポポに関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもってタンポポの花の集まりや一つの花などを調べるとともに、結果を分析して解釈し、自らの見解を表現している。	タンポポの花の集まりや一つの花などについての観察の基本操作を習得するとともに、観察を実施し、結果を記録して整理するなど、観察の基礎技能を身につけている。	スケッチのかき方や双眼実体顕微鏡の使い方およびタンポポの花の集まりや一つの花の特徴などについて理解し、知識を身につけている。

節	学習内容	観点別評価基準表例(上段：十分満足，下段：おおむね満足)			
		自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
1-3 水中の小さな生物を観察しよう (教科書p.136~141)	顕微鏡の使い方，プレパラートのつくり方 ↓ 観察1 水中の微小な生物を観察しよう ↓ 水中の微小な生物 ↓ レポートの作成	水中の小さな生物に関する事象にすすんで関わり，水中の微小な生物の種類とその特徴を科学的に調べようとするとともに，生命を自発的に尊重しようとする。	水中の小さな生物に関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもつて的確に水中の微小な生物の種類とその特徴を調べるとともに，結果を適切に分析して解釈し，自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	水中の微小な生物の種類とその特徴についての観察の基本操作を的確に習得するとともに，観察を計画的に実施し，結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど，観察の基礎技能を確実に身につけている。	観察を通して，顕微鏡の使い方やプレパラートのつくり方および水中の微小な生物の種類とその特徴などについて理解し，知識を確実に身につけている。
		水中の小さな生物に関する事象にすすんで関わり，水中の微小な生物の種類とその特徴を調べようとするともに，生命を尊重しようとする。	水中の小さな生物に関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもって水中の微小な生物の種類とその特徴を調べるとともに，結果を分析して解釈し，自らの見解を表現している。	水中の微小な生物の種類とその特徴についての観察の基本操作を習得するとともに，観察を実施し，結果を記録して整理するなど，観察の基礎技能を身につけている。	顕微鏡の使い方やプレパラートのつくり方および水中の微小な生物の種類とその特徴などについて理解し，知識を身につけている。

2章 花のつくりとはたらき(4時間)

●章の目標

・いろいろな植物の花のつくりの観察を行い，その観察記録に基づいて，花のつくりの基本的な特徴を見いだすとともに，それらを花のはたらきと関連づけてとらえる。

●章の観点別評価基準

自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
花のつくりとはたらきに関する事物・現象にすすんで関わり，それらを科学的に探究しようとするとともに，生命を尊重しようとする。	花のつくりとはたらきに関する事物・現象のなかに課題を見だし，目的意識をもって観察・実験などを行い，花のつくりの基本的な特徴や花のはたらきなどについて自らの考えを導き，表現している。	花のつくりとはたらきに関する事物・現象についての観察・実験の基本操作を習得するとともに，観察・実験の計画的な実施，結果の記録や整理などのしかたを身につけている。	観察・実験などを通して，花のつくりの基本的な特徴や花のはたらきなどについて基本的な概念や規則性を理解し，知識を身につけている。

●節ごとの観点別評価基準表例

節	学習内容	観点別評価基準表例(上段：十分満足，下段：おおむね満足)			
		自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
2-1 花から種子へ (教科書p.142~145)	観察2 いろいろな花のつくりを調べよう ↓ めしべ，おしべ，花弁，がく，がく片，柱頭，子房，胚珠，やく，花粉，離弁花，合弁花 ↓ 果実，種子，受粉	花のつくりとはたらきに関する事象にすすんで関わり，花のつくりやめしべとおしべのつくりを科学的に調べようとするとともに，生命を自発的に尊重しようとする。	花のつくりとはたらきに関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもつて的確に花のつくりやめしべとおしべのつくりを調べるとともに，結果を適切に分析して解釈し，自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	花のつくりやめしべとおしべのつくりについての観察の基本操作を的確に習得するとともに，観察を計画的に実施し，結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど，観察の基礎技能を確実に身につけている。	観察を通して，花のつくりの基本的な特徴やめしべとおしべのつくりの基本的な特徴，離弁花と合弁花，受粉，花のはたらきなどについて理解し，知識を確実に身につけている。
		花のつくりとはたらきに関する事象にすすんで関わり，花のつくりやめしべとおしべのつくりを調べようとするともに，生命を尊重しようとする。	花のつくりとはたらきに関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもって花のつくりやめしべとおしべのつくりを調べるとともに，結果を分析して解釈し，自らの見解を表現している。	花のつくりやめしべとおしべのつくりについての観察の基本操作を習得するとともに，観察を実施し，結果を記録して整理するなど，観察の基礎技能を身につけている。	花のつくりの基本的な特徴やめしべとおしべのつくりの基本的な特徴，離弁花と合弁花，受粉，花のはたらきなどについて理解し，知識を身につけている。
2-2 マツの花と種子 (教科書p.146~150)	マツの花のつくり，花粉のう ↓ 裸子植物，被子植物，種子植物 ↓ 身のまわりの裸子植物 ↓ いろいろな花のつくり ↓ 裸子植物と被子植物の花のつくりのちがい ↓ 種子を散布する方法 ↓ 花のつくりの表し方	マツの花と種子に関する事象にすすんで関わり，マツの花のつくりを科学的に調べようとするとともに，生命を自発的に尊重しようとする。	マツの花と種子に関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもつて的確にマツの花のつくりを調べるとともに，結果を適切に分析して解釈し，自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	マツの花のつくりについての観察の基本操作を的確に習得するとともに，観察を計画的に実施し，結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど，観察の基礎技能を確実に身につけている。	観察を通して，マツの雌花と雄花のつくりの基本的な特徴，裸子植物と被子植物，種子植物などについて理解し，知識を確実に身につけている。
		マツの花と種子に関する事象にすすんで関わり，マツの花のつくりを調べようとするともに，生命を尊重しようとする。	マツの花と種子に関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもってマツの花のつくりを調べるとともに，結果を分析して解釈し，自らの見解を表現している。	マツの花のつくりについての観察の基本操作を習得するとともに，観察を実施し，結果を記録して整理するなど，観察の基礎技能を身につけている。	マツの雌花と雄花のつくりの基本的な特徴，裸子植物と被子植物，種子植物などについて理解し，知識を身につけている。

3章 根・茎・葉と水のゆくえ(6時間)

●章の目標

・いろいろな植物の根・茎・葉のつくりの観察を行い、その観察記録に基づいて、根・茎・葉のつくりの基本的な特徴を見いだすとともに、それらを蒸散と関連づけてとらえる。

●章の観点別評価規準

自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
根・茎・葉のつくりとはたらきに関する事物・現象にすすんで関わり、それらを科学的に探究しようとするとともに、生命を尊重しようとする。	根・茎・葉のつくりとはたらきに関する事物・現象のなかに課題を見だし、目的意識をもって観察・実験などを行い、根・茎・葉のつくりの基本的な特徴や蒸散などについて自らの考えを導き、表現している。	根・茎・葉のつくりとはたらきに関する事物・現象についての観察・実験の基本操作を習得するとともに、観察・実験の計画的な実施、結果の記録や整理などのしかたを身につけている。	観察・実験などを通して、根・茎・葉のつくりの基本的な特徴や蒸散などについて基本的な概念や規則性を理解し、知識を身につけている。

●節ごとの観点別評価基準表例

節	学習内容	観点別評価基準表例(上段：十分満足，下段：おおむね満足)			
		自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
3-1 根や茎のつくりとはたらき (教科書p.151~154)	主根，側根，ひげ根，根毛，根のはたらき ↓ 観察3 茎の内部のつくりを調べよう ↓ 道管，師管，維管束，茎のはたらき	根や茎のつくりとはたらきに関する事象にすすんで関わり、根のつくりや茎の内部のつくりを科学的に調べようとするとともに、生命を自発的に尊重しようとする。	根や茎のつくりとはたらきに関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもって的確に根のつくりや茎の内部のつくりを調べるとともに、結果を適切に分析して解釈し、自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	根のつくりや茎の内部のつくりについての観察の基本操作を的確に習得するとともに、観察を計画的に実施し、結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど、観察の基礎技能を確実に身につけている。	観察を通して、根の形状には主根から側根が出るものと根もとから多数のひげ根が出るものがあること、茎の維管束の分布には円形に並ぶものと全体に散らばるものがあること、根や茎のはたらきなどについて理解し、知識を確実に身につけている。
		根や茎のつくりとはたらきに関する事象にすすんで関わり、根のつくりや茎の内部のつくりを調べようとするとともに、生命を尊重しようとする。	根や茎のつくりとはたらきに関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもって根のつくりや茎の内部のつくりを調べるとともに、結果を分析して解釈し、自らの見解を表現している。	根のつくりや茎の内部のつくりについての観察の基本操作を習得するとともに、観察を実施し、結果を記録して整理するなど、観察の基礎技能を身につけている。	根の形状には主根から側根が出るものと根もとから多数のひげ根が出るものがあること、茎の維管束の分布には円形に並ぶものと全体に散らばるものがあること、根や茎のはたらきなどについて理解し、知識を身につけている。
3-2 葉のつくりと水のゆくえ (教科書p.155~160)	観察4 葉の内部や表皮のつくりを調べよう ↓ 葉脈，網状脈，平行脈，細胞，葉の内部のつくり，孔辺細胞，気孔 ↓ 蒸散，水や養分の移動 ↓ いろいろな根，いろいろな茎	葉のつくりと水のゆくえに関する事象にすすんで関わり、葉の内部や表皮のつくりを科学的に調べようとするとともに、生命を自発的に尊重しようとする。	葉のつくりと水のゆくえに関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもって的確に葉の内部や表皮のつくりを調べるとともに、結果を適切に分析して解釈し、自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	葉の内部や表皮のつくりについての観察の基本操作を的確に習得するとともに、観察を計画的に実施し、結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど、観察の基礎技能を確実に身につけている。	観察を通して、葉の維管束である葉脈には網状脈と平行脈があること、植物の体は多数の細胞できていること、葉の表皮には気孔があること、道管を通して葉の隅々に行き渡った水の大部分は気孔から水蒸気となって空気中に出ていくことなどについて理解し、知識を確実に身につけている。
		葉のつくりと水のゆくえに関する事象にすすんで関わり、葉の内部や表皮のつくりを調べようとするとともに、生命を尊重しようとする。	葉のつくりと水のゆくえに関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもって葉の内部や表皮のつくりを調べるとともに、結果を分析して解釈し、自らの見解を表現している。	葉の内部や表皮のつくりについての観察の基本操作を習得するとともに、観察を実施し、結果を記録して整理するなど、観察の基礎技能を身につけている。	葉の維管束である葉脈には網状脈と平行脈があること、植物の体は多数の細胞できていること、葉の表皮には気孔があること、道管を通して葉の隅々に行き渡った水の大部分は気孔から水蒸気となって空気中に出ていくことなどについて理解し、知識を身につけている。

4章 葉と日光(5時間)

●章の目標

- ・植物の光合成についての実験を行い、光合成のしくみを見いだすとともに、植物の呼吸を光合成と関連づけてとらえる。

●章の観点別評価規準

自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
植物の光合成や植物の呼吸に関する事物・現象にすすんで関わり、それらを科学的に探究しようとするとともに、生命を尊重しようとする。	植物の光合成や植物の呼吸に関する事物・現象のなかに課題を見だし、目的意識をもって観察・実験などを行い、光合成のしくみや光合成と呼吸による気体の出入り、植物の体のつくりと蒸散、光合成、呼吸との関係などについて自らの考えを導き、表現している。	植物の光合成や植物の呼吸に関する事物・現象についての観察・実験の基本操作を習得するとともに、観察・実験の計画的な実施、結果の記録や整理などのしかたを身につけている。	観察・実験などを通して、光合成のしくみや光合成と呼吸による気体の出入り、植物の体のつくりと蒸散、光合成、呼吸との関係などについて基本的な概念や規則性を理解し、知識を身につけている。

●節ごとの観点別評価基準表例

節	学習内容	観点別評価基準表例(上段：十分満足, 下段：おおむね満足)			
		自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
4-1 光合成のしくみ (教科書p.161~168)	光合成、葉のつき方 ↓ 光合成が行われる条件 ↓ 実験1 葉の内部の光合成が行われる場所を調べよう ↓ 葉緑体 ↓ BTB液の性質 ↓ 実験2 光合成で二酸化炭素が使われることを確かめよう ↓ 対照実験、光合成のしくみ ↓ 栄養分の移動	光合成のしくみに関する事象にすすんで関わり、光合成が行われる条件や葉の内部の光合成が行われる場所、光合成で二酸化炭素が使われることを科学的に調べようとするとともに、生命を自発的に尊重しようとする。	光合成のしくみに関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもつて的確に光合成が行われる条件や葉の内部の光合成が行われる場所、光合成で二酸化炭素が使われることを調べるとともに、結果を適切に分析して解釈し、自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	光合成が行われる条件や葉の内部の光合成が行われる場所、光合成で二酸化炭素が使われることについての実験の基本操作を的確に習得するとともに、実験を計画的に実施し、結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど、実験の基礎技能を確実に身につけている。	実験を通して、光合成は葉の緑色の部分に日光が当たることによって行われること、光合成は細胞のなかの葉緑体で行われること、植物は二酸化炭素と水から太陽の光のエネルギーを使ってデンプンなどの栄養分と酸素をつくること、栄養分は水に溶けやすい物質に変化してから師管を通して体全体の細胞に移動することなどについて理解し、知識を確実に身につけている。
		光合成のしくみに関する事象にすすんで関わり、光合成が行われる条件や葉の内部の光合成が行われる場所、光合成で二酸化炭素が使われることを調べようとするとともに、生命を尊重しようとする。	光合成のしくみに関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもつて光合成が行われる条件や葉の内部の光合成が行われる場所、光合成で二酸化炭素が使われることを調べるとともに、結果を分析して解釈し、自らの見解を表現している。	光合成が行われる条件や葉の内部の光合成が行われる場所、光合成で二酸化炭素が使われることについての実験の基本操作を習得するとともに、実験を実施し、結果を記録して整理するなど、実験の基礎技能を身につけている。	光合成は葉の緑色の部分に日光が当たることによって行われること、光合成は細胞のなかの葉緑体で行われること、植物は二酸化炭素と水から太陽の光のエネルギーを使ってデンプンなどの栄養分と酸素をつくること、栄養分は水に溶けやすい物質に変化してから師管を通して体全体の細胞に移動することなどについて理解し、知識を身につけている。
4-2 光合成と呼吸 (教科書p.169~171)	光合成と呼吸による気体の出入り ↓ 植物の体のつくりとはたらき	光合成と呼吸に関する事象にすすんで関わり、植物の呼吸を科学的に調べようとするとともに、生命を自発的に尊重しようとする。	光合成と呼吸に関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもつて的確に植物の呼吸を調べるとともに、結果を適切に分析して解釈し、自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	植物の呼吸についての実験の基本操作を的確に習得するとともに、実験を計画的に実施し、結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど、実験の基礎技能を確実に身につけている。	実験を通して、植物は体全体で昼も夜も呼吸を行うこと、昼は全体として二酸化炭素を取り入れて酸素を出すように見えること、植物の体のつくりとはたらきなどについて理解し、知識を確実に身につけている。
		光合成と呼吸に関する事象にすすんで関わり、植物の呼吸を調べようとするとともに、生命を尊重しようとする。	光合成と呼吸に関する事象のなかに課題を見だし、目的意識をもつて植物の呼吸を調べるとともに、結果を分析して解釈し、自らの見解を表現している。	植物の呼吸についての実験の基本操作を習得するとともに、実験を実施し、結果を記録して整理するなど、実験の基礎技能を身につけている。	植物は体全体で昼も夜も呼吸を行うこと、昼は全体として二酸化炭素を取り入れて酸素を出すように見えること、植物の体のつくりとはたらきなどについて理解し、知識を身につけている。

5章 植物のなかま(5時間)

●章の目標

- ・植物の花や葉，茎，根の観察記録に基づいて，それらを相互に関連づけて考察し，植物は体のつくりの特徴に基づいて分類することができることを見いだすとともに，植物の種類を知る方法を身につける。
- ・シダ植物やコケ植物の観察を行い，これらと種子植物の違いを知る。

●章の観点別評価規準

自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
種子植物のなかま，種子をつくらない植物のなかまに関する事象・現象にすすんで関わり，それらを科学的に探究しようとするとともに，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与しようとする。	種子植物のなかま，種子をつくらない植物のなかまに関する事象・現象のなかに課題を見だし，目的意識をもって観察・実験などを行い，植物は体のつくりの特徴に基づいて分類することができること，種子植物と種子をつくらない植物との違いなどについて自らの考えを導き，表現している。	種子植物のなかま，種子をつくらない植物のなかまに関する事象・現象についての観察・実験の基本操作を習得するとともに，観察・実験の計画的な実施，結果の記録や整理，資料の活用などのしかたを身につけている。	観察・実験などを通して，植物は体のつくりの特徴に基づいて分類することができること，種子植物と種子をつくらない植物との違いなどについて基本的な概念や多様性・規則性を理解し，知識を身につけている。

●節ごとの観点別評価基準表例

節	学習内容	観点別評価基準表例(上段：十分満足，下段：おおむね満足)			
		自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
5-1 種子植物のなかま (教科書p.172~174)	いろいろな被子植物，いろいろな裸子植物，いろいろな被子植物の葉・茎・根のつくり ↓ 双子葉類，単子葉類 ↓ 離弁花類，合弁花類	種子植物のなかまに関する事象にすすんで関わり，種子植物のなかま分けや被子植物のなかま分けについて科学的に考えようとするとともに，生命を自発的に尊重しようとする。	種子植物のなかまに関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもつて的確に種子植物のなかま分けや被子植物のなかま分けについて考えるとともに，事象を適切に分析して解釈し，自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。		具体的な事象を通して，双子葉類と単子葉類，離弁花類と合弁花類について理解し，知識を確実に身につけている。
		種子植物のなかまに関する事象にすすんで関わり，種子植物のなかま分けや被子植物のなかま分けについて考えようとするとともに，生命を尊重しようとする。	種子植物のなかまに関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもつて種子植物のなかま分けや被子植物のなかま分けについて考えるとともに，事象を分析して解釈し，自らの見解を表現している。		双子葉類と単子葉類，離弁花類と合弁花類について理解し，知識を身につけている。
5-2 種子をつくらない植物のなかま (教科書p.175~179)	シダ植物 ↓ 観察5 シダ植物の体のつくりを調べよう ↓ 胞子のう，胞子，さまざまなシダ植物 ↓ コケ植物，仮根，雌株，雄株，さまざまなコケ植物	種子をつくらない植物のなかまに関する事象にすすんで関わり，シダ植物の体のつくりを科学的に調べようとするとともに，生命を自発的に尊重しようとする。	種子をつくらない植物のなかまに関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもつて的確にシダ植物の体のつくりを調べるとともに，結果を適切に分析して解釈し，自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。	シダ植物の体のつくりについての観察の基本操作を的確に習得するとともに，観察を計画的に実施し，結果を正確に記録してわかりやすく整理するなど，観察の基礎技能を確実に身につけている。	観察を通して，シダ植物とコケ植物について理解し，知識を確実に身につけている。
		種子をつくらない植物のなかまに関する事象にすすんで関わり，シダ植物の体のつくりを調べようとするとともに，生命を尊重しようとする。	種子をつくらない植物のなかまに関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもつてシダ植物の体のつくりを調べるとともに，結果を分析して解釈し，自らの見解を表現している。	シダ植物の体のつくりについての観察の基本操作を習得するとともに，観察を実施し，結果を記録して整理するなど，観察の基礎技能を身につけている。	シダ植物とコケ植物について理解し，知識を身につけている。
5-3 植物の分類 (教科書p.180~183)	植物の分類，種，検索表	植物の分類に関する事象にすすんで関わり，植物の体のつくりの特徴をもとにしたなかま分けについて科学的に考えようとするとともに，生命を自発的に尊重し，自然環境の保全に積極的に寄与しようとする。	植物の分類に関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもつて的確に植物の体のつくりの特徴をもとにしたなかま分けについて考えるとともに，事象を適切に分析して解釈し，自らの見解をわかりやすく科学的に表現している。		具体的な事象を通して，植物の分類や種，検索表について理解し，知識を確実に身につけている。
		植物の分類に関する事象にすすんで関わり，植物の体のつくりの特徴をもとにしたなかま分けについて考えようとするとともに，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与しようとする。	植物の分類に関する事象のなかに課題を見だし，目的意識をもつて植物の体のつくりの特徴をもとにしたなかま分けについて考えるとともに，事象を分析して解釈し，自らの見解を表現している。		植物の分類や種，検索表について理解し，知識を身につけている。